K/SMOKE GAS

新世代ガス系消火設備

人体に無害※　環境に優しい　スペースの活用

※OECDの毒性試験ガイドラインに準拠して試験を実施しています

消火する、
だけじゃない。

K/SMOKE GAS 検索

火の安心を、つくろう。
ヤマトプロテック

Y | MAGAZINE（通巻221号）2023年 7月5日 発行　【企画制作】ヤマトプロテック株式会社 Y | MAGAZINE 編集室
〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 【HP】https://www.yamatoprotec.co.jp

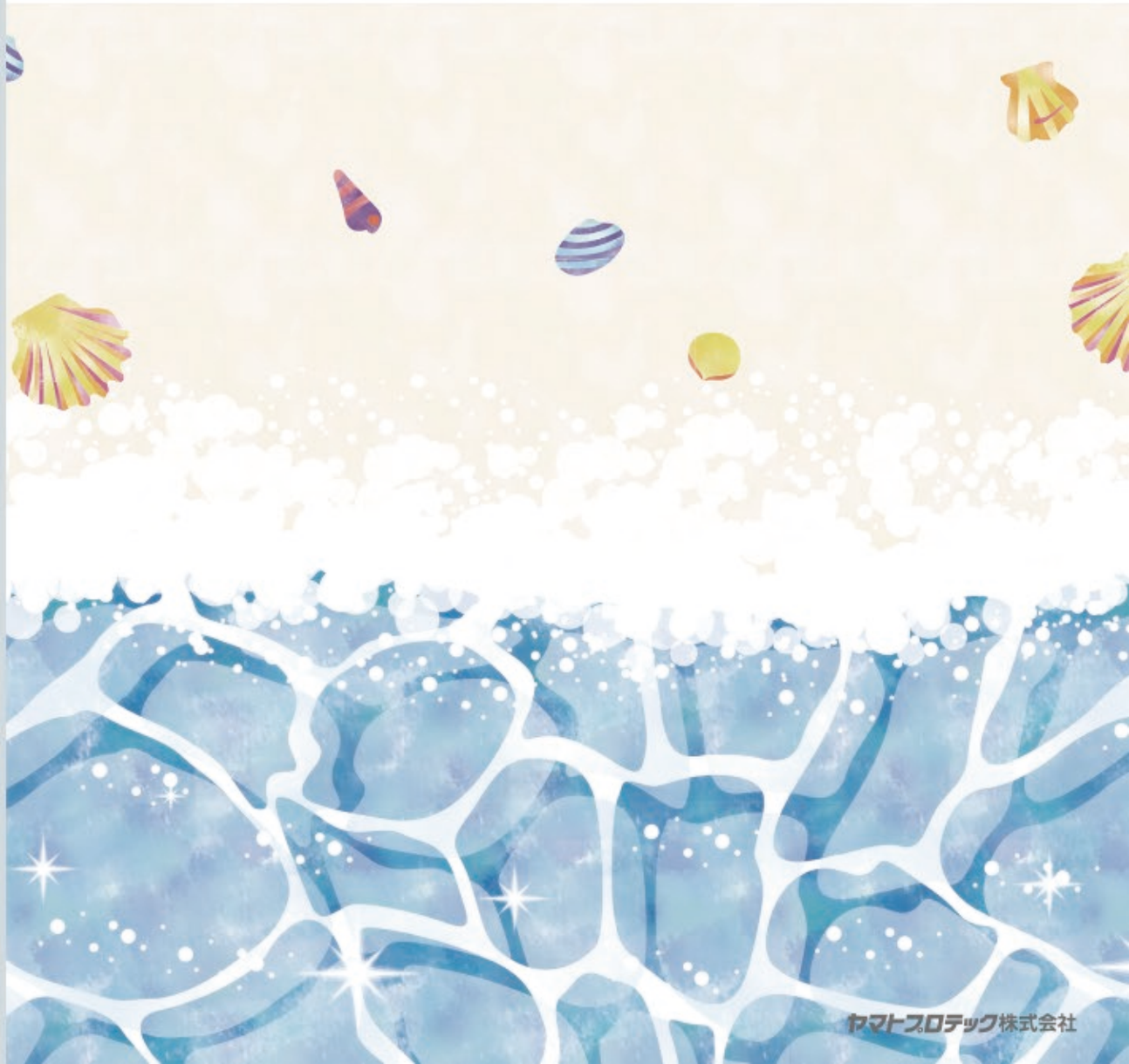
非売品

※この冊子は、再生紙を使用しています。

Y | MAGAZINE

防災をもっと身近に… 2023

no.221



ヤマトプロテック株式会社

～YP-Message～

真夏の車内は危険がいっぱい!?

蒸し暑い日が続くなか、マスクから解放されたことがせめてもの救いに感じます。皆さん健やかにお過ごしでしょうか？熱中症には充分にご注意ください。

暑い日には、エアコンが効いた車での移動が快適ですよね。けれど屋外に駐車していた車に乗った瞬間は、まるでサウナのような車内の熱気にクラクラすることも。日除け対策をせず晴天下に駐車していた車の場合、真夏の車内温度は50℃を超え、ダッシュボードの最高温度はなんと70℃を超えるという調査報告があります。駐車した車内に子どもやペットを残しておくと命の危険にさらされるほどの温度なので、たとえ短時間でも車内に置き去りにすることは避けるようにしましょう。また、高温になった車内に置きっぱなしにしておくと危険な物もあります。特に危険な物のひとつが、ガスボンベ。夏はキャンプやバーベキューなどに出かける方も多いと思いますが、ガスボンベを高温になった車内に放置していると爆発する恐れがあります。爆発した際、火花が発生するとガス爆発につながることもあり大変危険です。また、ガスライターも直射日光が直撃するダッシュボードなどに置いておくと、爆発したり発火したりする危険もあるのでご注意!うっかり車内に残しがちな、ペットボトルの飲料類も変形したり破裂したりする恐れがあります。特に炭酸飲料は破裂しやすく、車に戻ってきたら車内がびしょ濡れ、なんてことも。スマホやタブレットなどの電子機器も熱に弱く、破損やバッテリー発火につながることがあります。真夏の太陽熱って、本当に恐ろしいですね。ついうっかり、が大きな事故につながることもあるので、車を降りる時には、車内に危険なものがないか確認することをお忘れなく。屋外に駐車する際は、サンシェードなどの日除け対策をして、安全で快適なカーライフを楽しみましょう。しかし、こんな過酷な環境でも正常に動く自動車って、素晴らしい性能なんですね。猛暑でも極寒でも私たちを乗せて走ってくれる車に愛おしさを感じます。

それでは、Y-MAGAZINE・夏号をお楽しみください。

CONTENTS

01 YP-Message
真夏の車内は危険がいっぱい!?

03 防災ホットレポート
横浜コネクトスクエア

06 製品紹介
次世代泡消火設備『CXシステムⅢ』

07 ニュースプラス1
気づきにくい伝導加熱火災にご注意！

08 製品紹介
ゼロフッ素「OF1シリーズ」強化液（中性）消火器『YFX-3』

09 ゆるっとアウトドア防災術
水害時における最新の対応策

11 製品紹介
自ら消火するという新発想『K/SMOKE PANEL』

12 製品紹介
非常用避難口 レクスター［改修用］の蓋が小エンボスに

ニュースプラス2
『東京国際消防防災展2023』に出展しました

13 イロハヒケシ
「文化の大火」から見る江戸庶民の暮らし

15 九星気学×ヤマトプロテック製品
BOSAI9占い

16 南久美子のほっ！とワールド

17 VOICE MAIL

18 Quiz Y-Town

DISASTER PREVENTION HOT REPORT
防災ホットレポート

YOKOHAMA CONNECT SQUARE
横浜コネクトスクエア

神奈川県に誕生した「横浜コネクトスクエア」にCXシステム、ハロン消火設備を納入。

2023年7月、神奈川県横浜市みなとみらいに
大型複合施設「横浜コネクトスクエア」が完成しました。
オフィス、ホテル、商業施設などで構成された、
地上28階地下1階の複合施設に、
ヤマトプロテックの消火設備を納入しました。

施設概要

人々のつながりを生み出す、横浜の新ランドマーク。
みなとみらいの中心エリアに位置する「横浜コネクトスクエア」は、「敷地の広場を介して人々が集い、つながりが生まれ、新たな未来へのかけ橋となるように」という願いが込められた名称。1階は商業施設、4階～18階はオフィス、20階～27階の高層階はホテルとなっています。

セキュリティと快適さを兼ね備えたオフィス
オフィスフロアは、横浜港や富士山、低層部の緑を見渡せる開放感ある快適な環境です。また、フラッパーゲートなどによる最大5重のセキュリティでオフィス内の安全をしっかり確保。中間フロアとなる9階には、コワーキングスペースや貸会議室等を有するラウンジスペースを設けています。

人々が交流する広場が商業施設をつなぐ
地上部には、みなとみらい大通りに面したプロムナードや4つの性格を持つ広場を展開。その間をカフェやレストランを中心とした商業モールがつなぎ、人の流れや交流を生み出します。また、敷地の2カ所にアイコニックな外壁アートも設置しています。

優雅なステイを叶える「三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミア」
高層階にある「三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミア」は「YOKOHAMA SKY CRUISING」をコンセプトにホテルの1階エントランスを深海に見立て、エレベーターで上昇したロビー階（20階）を船舶デッキ、客室をキャビンとして設計しています。20階のパブリックエリアには、スカイプールやレストラン、サロンなど多彩な施設が集積しています。

「横浜コネクトスクエア」の防災対策
非常時の高度な安全性・安定性を追求し、「ビル設備・エレベーターの耐震化」はもとより、「電気設備の浸水対策」「防災備蓄倉庫」「屋上ヘリコプターホバリングスペース」「被災時の給排水設備対応」といった防災機能を有しています。

ボンベ室

今回納入した設備

- 特定駐車場用泡消火設備「CXシステム」
- ハロン1301消火設備

CXヘッド

ハロン噴射ヘッド

ハロン消火設備

ポンプ室

CXヘッド

編集室

「横浜コネクトスクエア」が位置するのは、周辺に横浜美術館やびあアリーナMM、神奈川大学などが近接する注目のエリア。桜木町駅とみなとみらい駅に近く、桜木町駅からはペデストリアンデッキでアクセスできる便利なロケーションです。横浜の新しいランドマークとなるこの施設に弊社の消火設備を納入し、防災対策の一助を担うことができ、非常に嬉しく感じています。

次世代泡消火設備
CX SYSTEM システムⅢ

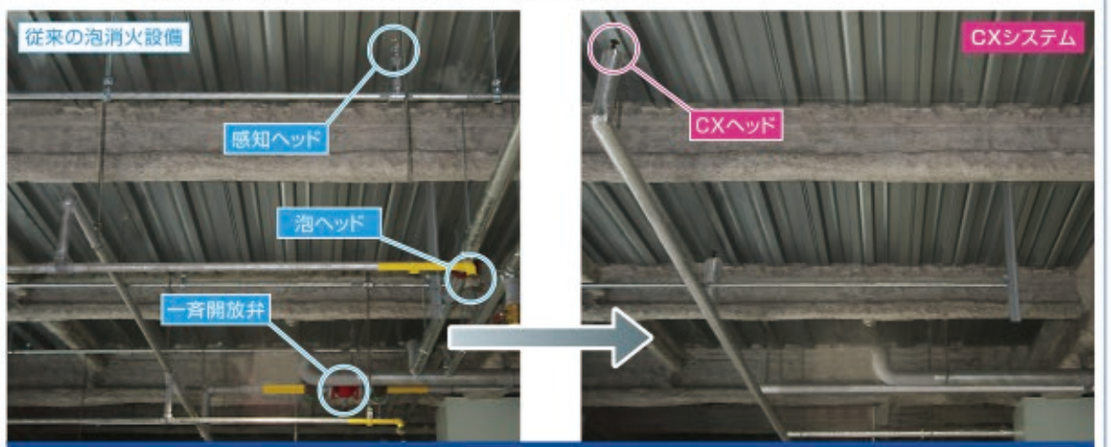
特定駐車場用泡消火設備「CXシステムⅢ」は、従来性能をそのままに、
設備のコンパクト化・構造のシンプル化を実現した新しいタイプの次世代泡消火設備です。
連動型の高感度ヘッドにより初期の小規模有事時点での火災箇所のピンポイント消火を実現。
また火災時に、無駄な泡薬剤の散布を最小限に抑えられる環境に優しい設計となっています。

従来の泡消火設備との比較

火災感知用ヘッド・一斉開放弁・泡ヘッドの機能を、閉鎖型泡水溶液ヘッド1つにまとめました。

「CXシステム」なら
試験項目
発泡倍率
25%還元時間
が不要になります。

●従来の泡消火設備との比較写真（泡タンクのサイズダウン）



これらの機器、配管を省略できることがCXシステムの特長です。

気づきにくい伝導加熱火災にご注意!

2023年2月、佐賀県の飲食店が伝導加熱火災により全焼しました。
伝導加熱火災とは、ガスコンロの熱が近くの壁内の木材などの可燃物に伝わり、長期間にわたり熱が蓄積されて突然発火する現象のこと。
火の始末を行った閉店後の無人の店舗などで発火するのが、伝導加熱火災の恐ろしさです。炎が直接燃え移るのではなく、目に見える火がないところから火災が発生するため、消火が遅れて火災が広がりやすい危険性があります。

伝導加熱火災は、長時間コンロを使う店舗で発生することが多いですが、一般住宅でも発生することがあります。
壁面が変色している、触ると熱い、などの状況であれば、伝導加熱火災が発生する可能性が高いので注意しましょう。

東京都の火災予防条例では、コンロと壁面との距離は15cm以上と定められています。

消防庁の統計では、住宅火災における原因のトップ3は2016年から変わることなく「コンロ・たばこ・ストーブ」です。
キッチン周りは特に注意してください。

2021年(令和3年)住宅火災件数

出火原因	件数	構成比
コンロ	1,757	16.1%
たばこ	1,209	11.1%
ストーブ	835	7.6%

出典:総務省 消防庁

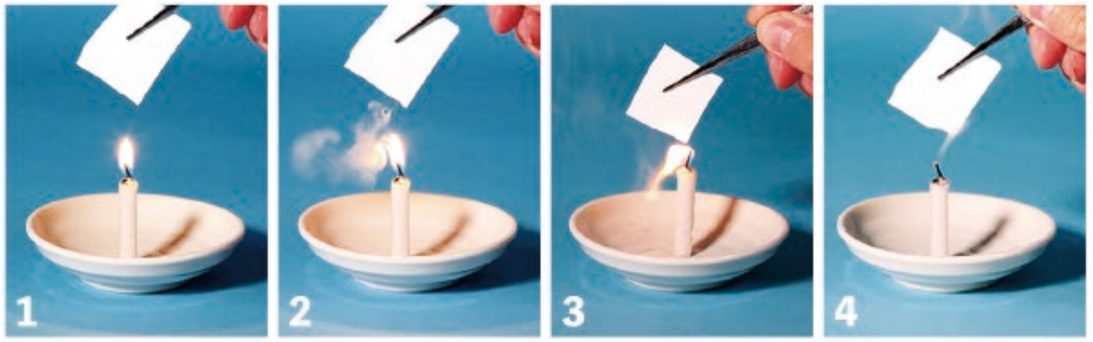
自ら消火する消火剤
『K/SMOKE PANEL』

瞬時に燃え広がり一瞬で多くの命を奪うバッテリー火災から、多くの命と財産を守るために開発したのが、自動的に消火するシート状の消火剤『K/SMOKE PANEL』(ケースモークパネル 特許出願中)。

PANEL K/SMOKE

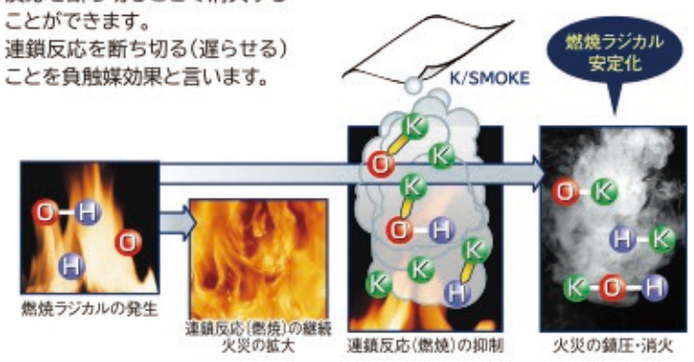
消火原理を写真でわかりやすく解説

K/SMOKE PANELをろうそくの火に近づけると、熱に反応してK/SMOKE PANELから煙を放出します。
この煙の負触媒効果により消火します。



負触媒効果とは?

空気中の酸素や水素などに何らかの熱エネルギーが加わると分子たちが不安定になりそれが連鎖的に反応することで火災の拡大につながります。この連鎖反応を断ち切ることで消火することができます。
連鎖反応を断ち切る(遅らせる)ことを負触媒効果と言います。



PANEL

https://www.youtube.com/watch?v=F8dNIJlPjwc

コンセプトムービー▲

アウトドア防災ガイド あんどうりすの

アウトドア ゆるっと防災術 Vol.19

こんにちは！あんどうりすです。すっかり季節は夏になりましたね。夏の楽しみも色々とありますが、防災的には豪雨や水害が心配な時期になりました。みなさまは、最新の水害対策をご存知ですか？

水害時の『水の中を歩く気満々問題』とは？

このところ「それ、もう古いです！」と気になっている情報があります。名付けて『水の中を歩く気満々問題』です。

例えば「浸水した水の下でマンホールの蓋が開いているかもしれないので、杖をついて歩きましょう」とか「浸水した道では長靴だと水が入ってしまうので、運動靴にしましょう」「浸水した道で避難するとき、体をロープでつなぎましょう」という内容です。この3つの例の全てに共通しているのが「水の中を歩くことが前提になっている」ことです。つまり『水の中を歩く気満々問題』なのです。

最新の情報は、国土交通省が令和4年3月に公開した「水害に関するワンポイント[※1]」が分かりやすいです。小・中学校の教材資料で、これには「あふれるまえににげる」と書かれています。

出典：国土交通省「水害に関するワンポイント」

“そんなの当たり前なのでは？”と思われそうですが、イラストでは「長靴」を履いていますし、「杖」も持っていない人がいます。なぜかというと「あふれるまえ」だからです。

では、あふれたらどうなるのでしょう？あふれた場合は「上ににげる」や「もし、にげおくれたら無理にひなんせず、できるかぎり高い場所ににげる」と書かれています。「外に出る方が危険なこともある」ともあります。そこに「杖をつけば大丈夫」とか「運動靴やロープを使おう」と言うようなサバイバル術を勧めるような記述はありません[※2]。

最新の対応策は「水の流れの水圧」がポイントです

なぜでしょうか？この資料の中には、こんなイラストもあります。「逃げる時の注意」という場面で「流れがあるとガードレールに張り付いてしまう」というものです。

出典：国土交通省「水害に関するワンポイント」

水害での浸水は、ただの水たまりではない場合があります。堤防の決壊などで押し寄せてくる水には「流れ」があります。令和2年の熊本県球磨川の水害の時には“津波のようだった”という声もあります。それだけでなく、道に高低差があると水は低いところに流れるので、やはり「流れ」が起きます。都市部の地下街でも下に向かって滝のように流れます。階段や用水路など、流れが速くなっている場所に近づこうとするだけで速い流れに引っ張り込まれます。

そして、この時「流れ」がある場合に感じる水圧がかなり強いのです。私もアウトドアで滝を登ったり、ラフティングを楽しんだりするのですが、一番気をつけるのがこの水圧です。正確には「動水圧」と言って、流れに対し垂直に受ける力のことを指します。この「動水圧」は流れの速さに対し2乗の力を受けることになるので、見た目よりも強い圧力を受けます。膝より上に流れを受けると、水圧で膝の自由が効かなくなるため歩くことができません。足首ほどの深さでも流れが速ければ簡単に転倒します。

この水圧について、国土交通省が今年4月に小学生の理科教材の教員用手引き[※3]を作成しました。バネばかりと手ぬぐいで、前に動こうとする足を後ろに引っ張る装置を作ります。この装置を足に取り付け、動画で流速を見ながら指定する重さを体感することで水圧を理解してもらうものです。

動画はこちらの2次元コードからご覧いただけます。

出典：国土交通省「小学校5年理科 学習支援ツール」

私もバネばかりを使って防災の講演で水圧の体感実験をしています。大人にかかる水圧は子どもよりも大きくなります。流速0.5m/s[※4]の場合は1.0kg、流速1.0m/sの場合は3.8kg、流速1.5m/sの場合は8.6kgで引っ張ってください。8.6kgの力がかかると「杖」や「運動靴」があったとしても浸水した道を歩くことが危険だと分かっていただけるかと思います。

サバイバル術も大事ですが、対応策の最新情報をチェック！

これまでお伝えしたように最新の情報はサバイバル術ではなく「あふれる前に逃げる。あふれたら上に」ということが強調されています。

“ロープはどうなの？”と思われるかもしれませんが、川での水難救助ではお互いの体にロープを結びつけることは原則禁止なのです。流れがある場所でロープを体に巻いてしまうと、そこを起点に体がくの字型に曲がり、頭が水中に沈み水圧を受けてしまうので、かえって危険になります。

以上から、最新情報を踏まえて早めに安全な場所に避難するか、上に避難することができるのか、ハザードマップを確認して事前に決めておいてくださいね！想像だけのサバイバル術は危ないこともあるのです。

※1 国土交通省 水管理・国土保全局 防災課
https://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/pdf/onepoint.pdf
※2 浸水時に歩くことは既に緊急安全確保の状態なので避けて欲しいのですが、やむを得ず歩く場合はウォーターシューズがまだ通しています。
※3 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 小学校5年理科 学習支援ツール
https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/play/pdf/kyouin_tebiki.pdf
※4 水が流れる早さの単位。水が1秒間に移動する距離になります。

PROFILE

アウトドア防災ガイド。阪神大震災被災体験とアウトドア知識を生かし、2003年より講演活動を展開。とりわけ、子育てグッズと防災グッズをイコールにしてしまうアウトドア流の実践的な内容が好評。
“すぐに実践したくなる”“毎日を充実させるヒントがある”と口コミで全国に広まり、毎年の講演回数は全国で100回以上。
『りすの四季だより』（新建新聞社）等著書多数。また現在「リスク対策.com」にて『防災・減災りす便り』をweb連載中。

NEW!
日本初! 有害物質ゼロの消火器※
『YFX-3』

PFOAおよびPFOSの規制見直しにより、フッ素規制に対応したゼロフッ素強化液(中性)消火器を開発。

安全な消火活動を目指し、フッ素化合物を一切含まない製品「OF1(オーエフワン)」シリーズを開始しました。
シリーズ第一弾は3Lタイプの業務用消火器『YFX-3』です。

OF1
LIQUID

OF1(オーエフワン)に込めた想い

0=ゼロ、F=フッ素を意味しています。
ゼロフッ素の泡消火薬剤や消火システムの開発により、安全で安心できる社会づくりに貢献したいという決意を込めた製品です。

種別	小型消火器
型式	強化液(中性)3L(蓄圧式、鉄製)
型式番号	消第 2020~5 号
使用温度範囲	-20℃~+40℃
総質量	約 5.8 kg
全高	約 49 cm
充填薬剤量	3L
放射時間(20℃)	約 51 秒
放射距離(20℃)	3~5m
能力単位	A-1・B-1・C

『OF1シリーズ』はSDGs(持続可能な開発目標)の11、12、14に貢献すべく開発しました。

「OF1シリーズ」開発の背景

消火剤や金属メッキなどに使用されているフッ素化合物は、人類の生活を豊かにしてきた一方、その一部は自然界で分解されにくく、生態・生体への悪影響が指摘されています。
2019年5月の国際会議では、フッ素化合物の一種であるPFOAの規制および、PFOS関連物質、PFHxS及びその関連物質の規制も検討されています。

消火器や消火設備は、法律で設置が義務づけられており、あらゆる人の生活環境に影響を与えるものです。弊社は総合防災カンパニーとして、より安心・安全な消火活動を目指し、フッ素化合物を一切含まない製品「OF1(オーエフワン)」シリーズを開発しました。

弊社は引き続きOF1シリーズの製品ラインナップを充実させることで「ゼロフッ素社会」の実現を目指します。

※本消火薬剤は消火器用消火薬剤の特許をもとに環境面に配慮して改良した消火薬剤です。

非常用避難口
『レクスター[改修用]』の蓋が小エンボスに

ベランダを解体することなく、すでにある避難口の上下蓋を取り外して付け替えるだけで設置できる非常用避難口レクスター。

今回、耐食性に優れたステンレス製の蓋が、新築用と同じ小エンボスのデザインに変わりました。景観を損ねないシンプル構造でいざという時の安全を確保します。

NewsPlus《ニュースプラス》2

“東京国際消防防災展2023”に出展しました

2023年6月15日(木)から18日(日)まで東京ビッグサイトにて、5年に1度の消防防災に関する国内最大級の展示会“東京国際消防防災展2023”が開催され、ヤマトプロテックが出展しました。

ご来場いただいた皆さまありがとうございました。

出展製品

- K/SMOKE GAS
- K/SMOKE PANEL
- ゼロフッ素「OF1」シリーズ
- 特定駐車場用泡消火設備CXシステムⅢ
- ステンレス鋼鋼管(SUS管)
- 消火器 など

イロハヒケシ

「文化の大火」から見る江戸庶民の暮らし

**ここまで江戸の大火をご紹介してきましたが、
今回は「明暦の大火」「明和の大火」に次ぐ、
江戸三大大火の最後のひとつ「文化の大火」についてのお話です。**

強風の日に大火は起こる

文化3年（1806年）陰暦3月4日、芝車町の材木屋付近から出火した大火災が「文化の大火」。文化3年は丙寅（ひのえとら）の年であったことから「丙寅の火事」とも呼ばれています。

「文化の大火」の出火原因は不明。では、ひとつの火事がどのように大火災へと至ったのでしょうか。記録によると、材木屋付近から発生した火によって、まず薩摩藩上屋敷、増上寺五重塔が全焼。炎は南西の強風にあおられて木挽町数寄屋橋に飛び火し、京橋、日本橋のほとんどを焼き尽くします。それでも火の勢いは止むことがなく、神田、浅草新堀まで燃え広がります。結局火は翌日まで燃え続けた末、雨の助けもありようやく鎮火。

江戸の下町を中心に530町を焼き払う大火となりました。この火災により諸侯藩邸83カ所、寺院60カ所、神社20余カ所が焼失し、死者は1,200人を超えたと言われています。

現在の増上寺

大勢の被災者を救済した「御救小屋（おすくいごや）」

火災で焼け出された多くの被災者を救うため、幕府は江戸の8カ所に御救小屋を建てて炊き出しを行いました。

御救小屋は、

① 筋違橋御門外原地 3棟
② 筋違橋御門外より和泉橋辺の火除地 3棟
③ 浅草堀田原 1棟
④ 神田橋御門外より常盤橋御門外の火除地 3棟
⑤ 上野山下原 1棟
⑥ 虎御門外より幸橋御門外火除地 2棟
⑦ 増上寺表門前馬場 1棟
⑧ 赤羽根橋際明地 2棟

の計8カ所、16棟。

この御救小屋には5万7000人を収容、米170石余りを支給し、被災者には御救米銭（支援金）を与えました。

4間（8m）×25間（50m）

「火」が欠かせない江戸時代の暮らし

火事が頻発していた江戸の町。日常的に火を使う暮らしをしていたうえ、燃えやすい木造住宅が密集していたこと、現代のように消火設備が整っていなかったことなどが、火事が多発した理由だと思われます。現代社会ではオール電化の住宅も増え、火に触れたことのない子どもたちも多いと聞きます。しかし、電気もガスもなかった江戸時代の日常生活において、火は欠かせないものでした。火事が多くなるのも当然のことだったのかもしれません。

薪を燃やして調理し、火鉢で暖を取る

江戸時代の人たちは、暮らしのなかでどのように火を活用していたのでしょうか。ここからは、江戸の庶民の生活をご紹介したいと思います。

陶器製 火鉢

まずは炊事。ご飯を炊いたり煮炊きをするのに使っていたのは「へっつい」と呼ばれるかまど。粘土や漆喰で作られていて、薪を燃やして調理していました。暖房器具として活躍していたのは火鉢。今でもたまに見かけることがある丸い陶器製のものと木箱状の長火鉢があり、暖を取るためだけでなく、お湯を沸かしたりおもちを焼いたりと、ちょっとしたコンロ代わりにも利用していました。

へっつい（竈）

木製 火鉢

魚の脂を照明の燃料に

照明器具として一般的だったのは、紙やイグサを撚（よ）った灯芯を油に浸して火をつける行灯（あんどん）。燃料の油は、鰯などを原料とした魚油でした。なんだか聞くだけ生臭そうですが、火を灯すと実際に魚臭かったようです。もちろん菜種油などの植物油もありましたが、かなり高価だったため庶民は魚油を使っていました。こうした油を売る商人が、客の升にひしゃくで注ぐ油が垂れ終わるまで客と世間話をし、長話に至ることもあったことから「油を売る＝無駄話などをして仕事を怠ける」となったのだとか。現代のようにスーパーやコンビニ、ネットショップでは生まれない対話が、江戸の町にはあふれていたのでしょう。当時の照明としては、他にも提灯やたいまつ、かがり火などがありました。調理、暖房、照明と、暮らしにたくさんの火を用いていた江戸時代。享保15年（1730年）に出版された『家内用心集』には、「火之用心之事」「出火之節用心之事」という項目があり、防火への備えや火事の際の避難作業などについて記されています。ひとたび火事が起こると破壊消火で周辺の家屋が次々と壊される江戸の町。「宵越しの金は持たぬ」という江戸っ子の気質は、そうした社会背景によって培われたのかもしれません。

行灯

九星気学×ヤマトプロテック製品でアナタの運気を占います

BOSAI9占い

2023 7月~9月

・キャラクターデザイン：白方はるか　・占い：幸村鶴伎（つるぎ）

この占いは、驚異の的中率を誇る九星気学をベースにしたものです。
古代中国で生まれ、日本で独自の発展を遂げました。その占い理論に基づいて決まる
あなたのタイプを、9種類の消防・防災設備のキャラクターにあてはめました。
仕事に人間関係に、日々の暮らしに役立ててください。

アナタはどの星？
どのキャラクター？
2次元コードをチェック!!

九星気学の星の対応表と
対応キャラクターの紹介は
2次元コードからご確認できます。

7月~9月のアナタの星の運勢は？

一白水星 スプリンクラー設備

一白水星 スプ太郎

7月は何事にも積極的に取り組めますが、妨害・トラブルの暗示も。リスクのあることには関わらないように。8月はあらゆる面で好調で新しい出会いもありそう。9月は気苦労多め。上手にストレス発散を。

二黒土星 バルブ

二黒土星 バル子

7月は縁談や商談などが「ととのう」運。周囲の評価を気にしつつも、前向きに。8月は他人の世話焼きで忙しくなりそう。対応は慎重に。9月は普段は穏やかな人も強気の姿勢が吉を呼びます。

三碧木星 火災報知器

三碧木星 ホーチ三郎

7月は誠実・倹約をモットーとし、控えめな姿勢が運をつかむコツ。8月は目上の人に引き立てられる運。信頼を大切に。9月は食欲・行楽の秋を満喫できそう。食べ過ぎと散財には注意です！

四緑木星 泡消火設備

四緑木星 あわ美

7月はさまざまな集団でリーダーとして力を発揮。8月はレジャーや会食の機会が増えて楽しいときですが、口の災いには注意。9月は変化を求める気持ちが出ますが、決断は10月以降で。

五黄土星 粉末消火設備

五黄土星 コナ五郎

7月は人間関係が活性化し、財布の紐が緩みそう。8月はこれまでの行いの結果が良くも悪くもドーンと返ってくる変化運です。9月も実績が評価されるときで、あなたに注目が集まります。

六白金星 制御盤

六白金星 制御吉助

7月は節目の月。進路変更を考えたら、まずは信頼できる人に相談を。8月は能力が認められる運気。9月は悩みの暗示あり。誘惑に乗らず慎重な姿勢で、迷ったら「やらない」を選択。

七赤金星 ガス系消火設備

七赤金星 ガス恵

7月は学びや趣味に打ち込めるとき。成果が出て、評価も高まります。8月は好調だった7月の反動でうっかりミスが増えがち。9月も停滞運ですが、守りに徹し家庭円満に努めて吉です。

八白土星 避難はしご

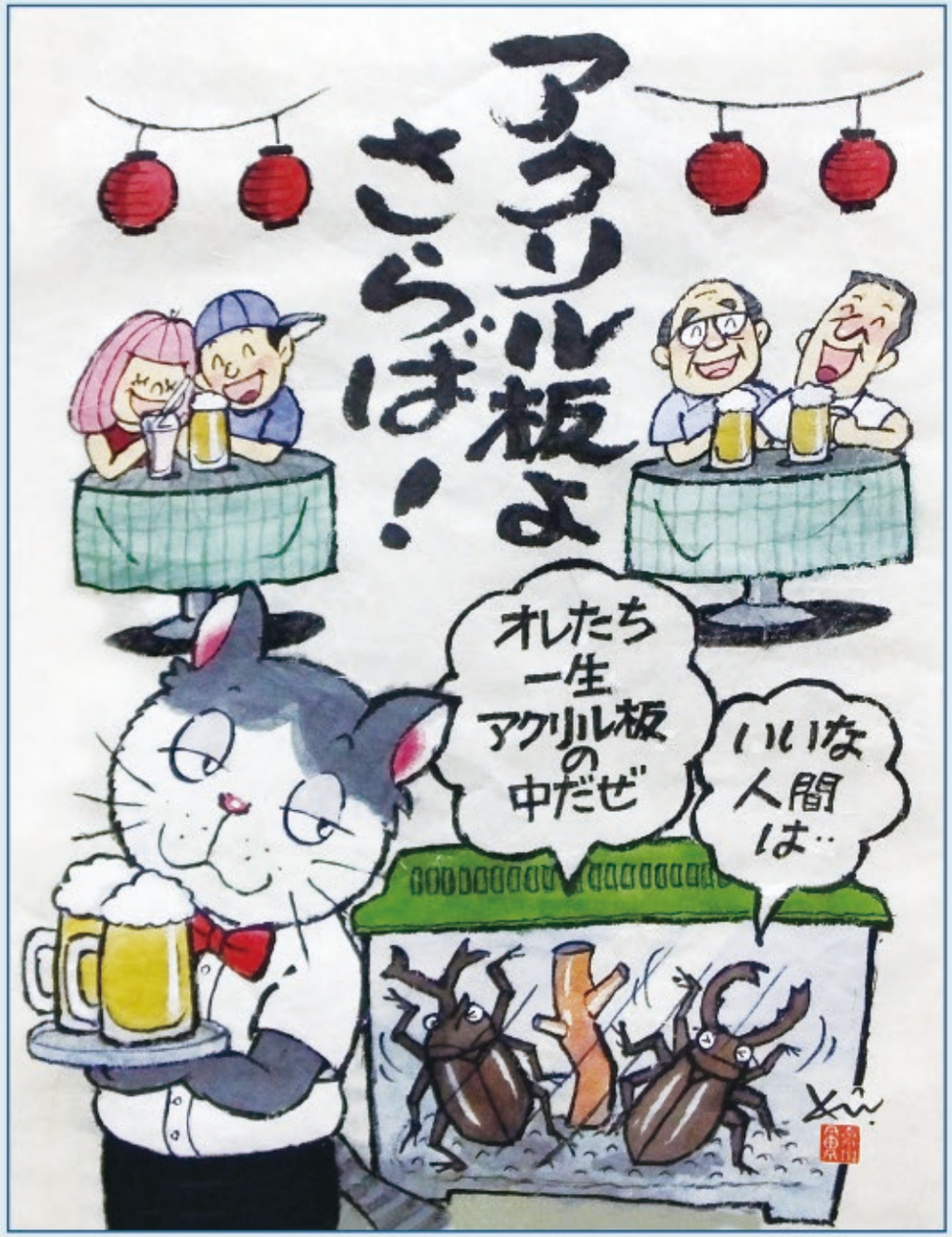
八白土星 はしごハ郎

7月は人間関係で悩み、気分も落ち込みがちなので、守りに徹するのが良さそう。8月は優柔不断になりがちですが、気乗りしないことにはハッキリとNOを。9月は物事が急展開。恋愛運も◎です。

九紫火星 消火器

九紫火星 しょうかちゃん

7月は気持ちがモヤモヤすることもありますが、悪いこともなくおおむね安泰。8月に入れば運気は急上昇です。9月も好調は続き、恋人ができる・結婚が決まるといった喜びごともありそう。



PROFILE

京都市出身 京都市在住　笑いで心と身体を癒すユーモアセラピストとして各地で作品展・講演を開催中
＊（公社）日本漫画家協会会員 NPO法人癒しのほっ代表　＊著書『今日はいいことありそうだ』（光村推古書院発行）など

ボイス・メール VOICE・MAIL

クイズが難しくて楽しかったです。集中できることってなかなかないので…充実感が得られ、やさしいタッチにいやされました♡住宅用消火器の華やかさにひかれました。住まいのインテリアにもなるのですね。安心安全イザという時に効果を発揮してくれるのはわかっていても、なかなか備えよう！という気にはなれない感がありました。でもこの消火器なら我が家にあったらイイなぁ～と思えました!!

東京都 Nさん

【編集室】
『YAMATO SAKURA』は、住宅用消火器として人気の製品。シックなカラーに桜の花を散りばめたデザインが、お部屋のインテリアに調和すると好評です。ぜひお住まいに設置してください。

消火設備がどのように人々の安全を守る役割を果たすのかについて分かりやすく解説しています。火災発生時に消火設備が効果的に機能するためには、適切な設置と定期的な点検・メンテナンスが必要であることを再確認しました。

兵庫県 Iさん

【編集室】
高性能な消火設備もメンテナンスを怠ると、いざという時に本来の性能を発揮できない場合があります。点検や交換も防火対策のひとつと考えることが大切です。消火器にも使用期限がありますので、設置後の消火器の点検もお願いいたします。

初めて読ませていただきました。春のホンワカしたYP-Messageから始まり、たいくつしのぎで読んだつもりが、楽しいコラムが多くハマりました！特にイロハヒケシの「めいわ9な年」で元号が変わる等、大火のエピソードや現在も迷惑な野次馬の話は楽しかったですネー！編集者の皆さんは、記事収集が毎回大変でしょうが、次回も楽しみです。ありがとうございました。

東京都 Sさん

【編集室】
巻頭メッセージからコラムまで、しっかりと読み込んでいただきありがとうございます。防災情報の発信だけでなく、読み物としても楽しんでいただける紙面づくりを目指していますので嬉しい限りです。これからも、ぜひご愛読ください。

毎号、楽しく興味深く拝読しています。予防業務に従事するものにとって、タイムリーな情報を分かりやすく掲載いただき、届くのが待ち遠しいです。これからも有益な情報発信をお願いいたします。

広島県 Oさん

【編集室】
いつもご愛読ありがとうございます。防災に役立つ情報や業界のニュースなど、皆さまのお役に立つ情報発信を心掛けている私たちにとって、とても嬉しいお言葉でした。読み物としても楽しみながら情報を得られる冊子を目指して、これからもがんばります！

クイズは頭の体操になるし、記事は知っておくとイザという時に役立ったり豆知識的に良いなと思いました。会社でも家でもできる、椅子に座ったままのストレッチ的なものが知りたいのでいつか掲載があると嬉しいです。

山口県 Tさん

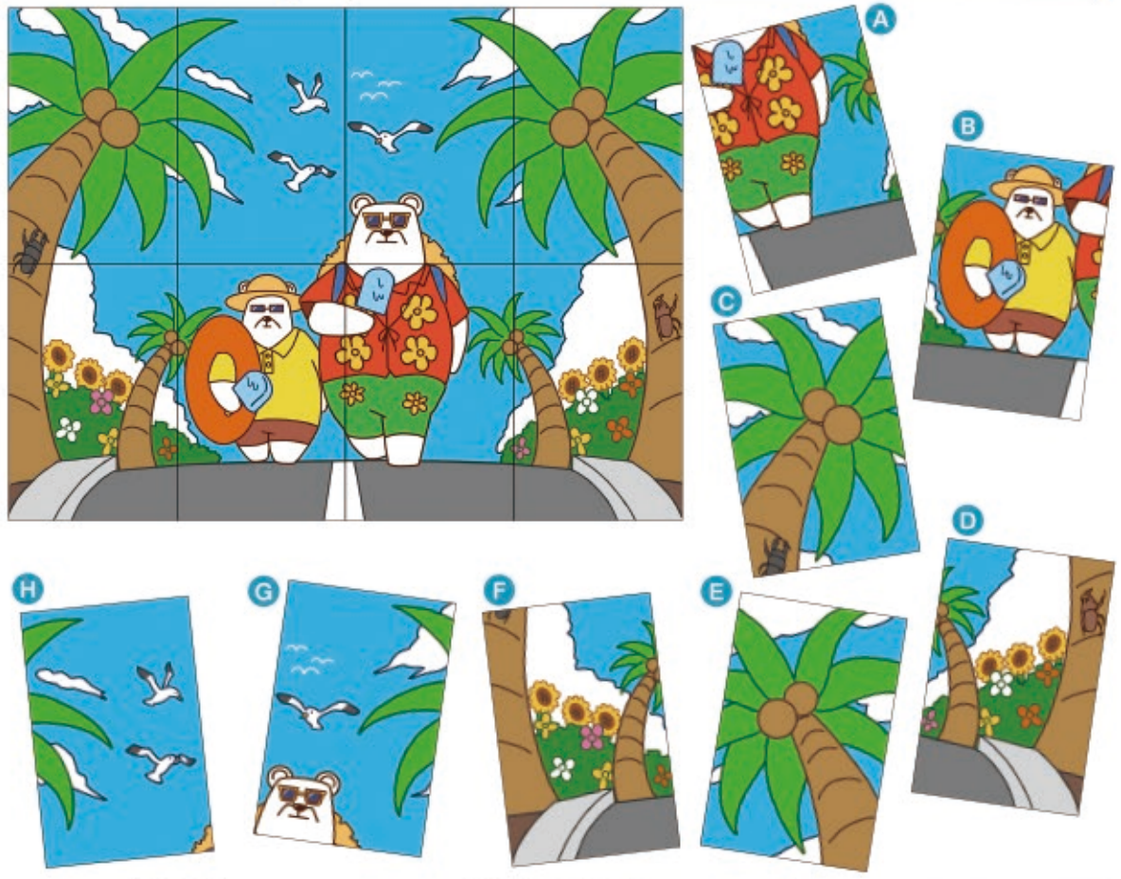
【編集室】
クイズは私たちも毎回頭を悩ませながら楽しんでいます。新しいコンテンツのリクエスト、ありがとうございます。手軽な健康法のご紹介ができるようなコラムは、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

本誌へのご意見ご感想や防火防災のひと工夫・体験談のあれこれをお寄せください。
掲載させていただいた方にはオリジナルグッズをプレゼントいたします。
ハガキまたは当社ホームページ（Y-MAGAZINEページ内）の送信フォームよりお送りください。

Quiz Y-Town

まちがいピース

バラバラになったピースを元の絵にあてはめると、**一つだけ少し絵柄の異なるピース**があります。A～Hの中から探し出してお答えください。
（印刷による汚れやカスレは違いには入りません）



応募方法

ハガキにクイズの答えと、住所・氏名・年齢・職業・本誌へのご意見・ご感想をご記入のうえ下記宛にお送りください。

〒108-0071
東京都港区白金台5-17-2
ヤマトプロテック株式会社
Y-MAGAZINE編集室 Quiz Y-Town 係

正解者の中から抽選で数量限定住宅用消火器『YAMATO SAKURA』をプレゼント！

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。当選結果に関する電話やメールでのご質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

前号クイズの答え

C

WEBからも応募が出来るようになりました。是非ご利用ください！
https://www.yamatoprotec.co.jp/contents/magazine/form/

クイズ〆切りは8月1日（当日消印有効）
正解は次号発表します。

※お送り頂きました個人情報につきましては、クイズの当選に関する対応以外には使用いたしません。

編集室

長かったコロナ禍が明けて、今年は全国で花火大会や夏祭りが再開される模様。浴衣で街をそぞろ歩く人々の姿が見られそうですね。たまに浴衣を着ると、背筋が伸びて気持ちがシャキッとし、暑さをひととき忘れられる気がします。そして、帯を解いたときの解放感も浴衣を着る楽しみのひとつ。下駄を鳴らして日本の夏を楽しみたいものです。